

みちしるべ地域生活支援事業 令和 6 年度 事業報告

(1) 取り組んだ事業

視覚障害者生活訓練

- ・岡山県、岡山市ならびに倉敷市の地域生活支援事業

(2) 実施体制

- ・管理者……………1 名（相談支援事業管理者・岡星寮長兼務）
- ・生活訓練専門員……2 名（1 人専任／1 人相談支援専門員兼務（10 月～））
- ・事務員……………1 名（兼務）

(3) 訓練状況

◇岡山県

利用者数：23 名（新規・再開19 名）

訓練回数：170 回

◇岡山市

利用者数：31 名（新規・再開11 名）

訓練回数：289 回

◇倉敷市

利用者数：15 名（新規・再開7 名）

訓練回数：254 回

(4) 概要

歩行訓練の希望は引き続き（コロナ渦除き）一番多かった。パソコン訓練の希望よりスマートフォン訓練がかなり多くなった。

岡山大学病院（視覚リハ外来）をはじめ地域の眼科や相談支援事業所、盲学校などから紹介をいただき、利用者数・訓練回数はほぼ平年並みだった。

音響信号設置の要望は今年度行わなかった。その他、点字ブロックなどを含む歩行環境の改善への要望は行った。

外部機関の講師依頼やメディアの取材などにも応えた。